

Kasuga

【市報 かすが】 令和4年12月15日号

KASUGA CITY 50TH ANNIVERSARY
春50TH
令和4年4月1日 春日市制50周年

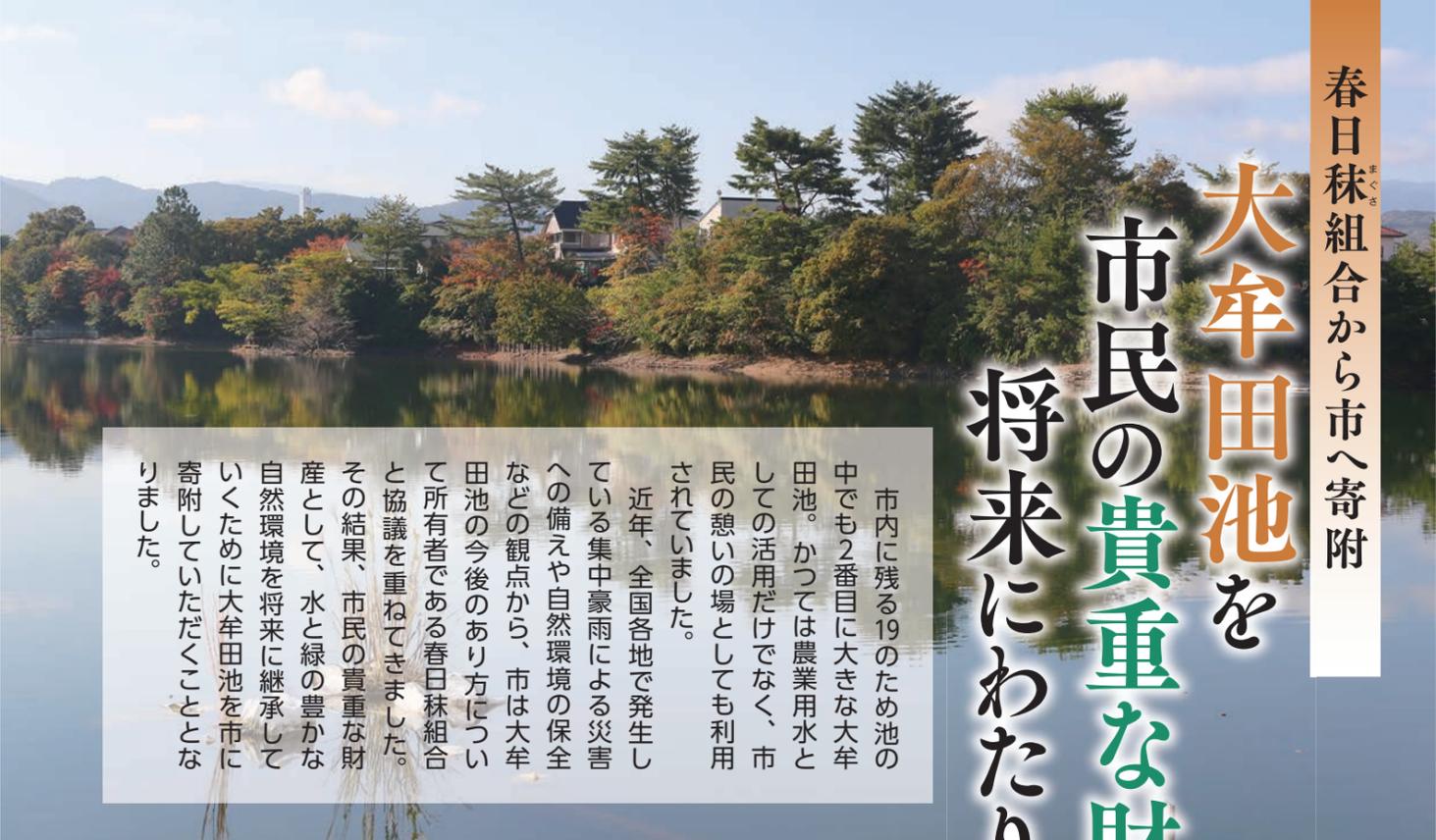
大牟田池

春日^{まぐさ}秣組合から市へ寄附
(関連記事2~3ページ)

- P02 大牟田池を市民の貴重な財産として
将来にわたり継承
- P04 市制50周年記念式典
- P06 市からのお知らせ
- P09 トピックス
- P10 情報ひろば



大牟田池を 市民の貴重な財産として 将来にわたり継承



市内に残る19のため池の中でも2番目に大きな大牟田池。かつては農業用水としての活用だけでなく、市民の憩いの場としても利用されていました。

近年、全国各地で発生している集中豪雨による災害への備えや自然環境の保全などの観点から、市は大牟田池の今後のあり方について所有者である春日秣組合と協議を重ねてきました。

その結果、市民の貴重な財産として、水と緑の豊かな自然環境を将来に継承していくために大牟田池を市に寄附していただくこととなりました。

春日市のため池

市の自然環境を特徴付けているため池は、約100年前には84カ所あったと記録されています。

福岡平野には、那珂川と御笠川という2つの大きな川が博多湾に向かって流れており、これらの川に挟まれた小高い土地である春日市域には大きな川から水田へ水を引くことができませんでした。そこで、先人たちは農業に使う水を得るために小高い丘の谷間をせき止めて、大小多数のため池をつくりました。

現在は宅地造成などによりその数は減りましたが、ため池は市のシンボルとして存在し続けています。



大牟田池の紹介

市に点在するため池の中でも生物多様性に優れたため池であり、アカマツ、イヌフクログワイなどの植物や、カイツブリ、ヒ

ドリガモなどの生き物が生息しています。

周辺の大部分が溜池保全地区(※)に指定されており、水質、緑地、景観の3つがそろった数少ないため池です。

また、池周辺の一部が大牟田池自然公園に指定されています。

※春日市溜池保全条例で指定された区域で、宅地開発や汚水の流入などを禁止しています。

寄附に至るまでの経緯

市街地に残る水と緑の豊かな自然環境であるため池の適正な保全を総合的に推進して住民の健康で文化的な生活を確保し、公共の福祉に寄与するため、市は昭和60年に全国的にも珍しい「春日市溜池保全条例」を制定して、ため池とその周辺の環境を守ってきました。

しかし近年、気候変動による豪雨災害などで、全国的にため池の決壊などによる被害が多発したことを受け、国が、民有地のため池の適切な保全や管理、

防災工事の推進に関する法律を定めるなど、ため池を取り巻く環境が大きく変化しています。

このような状況の中、市は令和3年度に策定した「第2次春日市緑の基本計画」などで、「ため池のストック適正化」の方針を定め、水資源の利用、雨水調整、都市景観などの観点から将来にわたって保全していくため池を明確にし、必要な防災工事や有効活用の促進に取り組むことになりました。

大牟田池は、堤体付近に一部漏水が確認され、地震などの災害時における危険性が懸念されることから、今後のあり方について、ため池所有者の春日秣組合と意見交換を続けてきたところ、このたび市に対して大牟田池を寄附する旨の申し出があり、今後は市が管理を行っていくこととなりました。

組合長 あいさつ



春日秣組合長 白水 巖さん

春日市は緑豊かな公園やため池、川などの自然との調和がとれた住宅都市です。大牟田池を管理する当組合では、市民の安全を第一に考えて適切な管理に努めてまいりました。しかし、近年は集中豪雨などで全国的に想定を超える被害も後を絶たず、一組合としての管理だけで十分な対策がとれているのか、市と協議を重ねてまいりました。その結果、大牟田池を当組合から市へ寄附し、今後は市に災害などに備えた管理を行ってもらうこととなりました。

春日市は今年で市制50周年を迎えましたが、まだ春日町だった昭和30年代の大牟田池は、農業用水として活用されるとともに、市民の憩いの場でもありました。

その後、大牟田池の周辺は宅地開発が進み、現在は安全のために立ち入りができませんが、水と緑の豊かな自然環境を保っています。

池の役割や周辺の様子は時代とともに変化していますが、大牟田池が現状のまま後世へ引き継がれていくことを願っております。

今後は市の財産となり、このまちの貴重な資源として大牟田池を活用していただければと思います。

釣りや水遊びをするなど、子どもも大人も生活の中に大牟田池がありました。私にはその頃の記憶が鮮明に残っています。当時を知る人にとっても、思い出の詰まった場所なのではないでしょうか。

市長謝辞



春日市長 井上 澄和

春日市は、先人から受け継いだため池が点在し、都市の貴重な水と緑の空間が市民の心に潤いを与えています。

まに、厚く御礼申し上げます。このことよって、かねてから心配しておりました災害時の堤体の決壊を防ぐための防災工事の早期着手も可能となります。

このたび、春日秣組合の皆様が先祖から引き継がれ、長年にわたって大切に管理されてきた地元の貴重な財産である大牟田池を、市に寄附していただきまし

今後は、市街地に残る水と緑の豊かな自然環境である大牟田池を、市民が誇れる市の財産として、将来にわたり継承していくため、市が責任をもって保全し、管理してまいります。

問い合わせ先 都市計画課公園担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1143



▲左から井上市長、白水組合長、池田副組合長

贈呈式 11月7日、市役所で目録の贈呈と覚書の交換が行われました。



▲ヒドリガモ

市長式辞

歴代市長をはじめ、多くの先人の弛まぬ努力により、都市基盤の整備にはじまり、福祉や教育などソフト面の施策も充実しました。その結果、春日市の住みよさが高く評価され、人口密度が九州の市町村で最も高い都市へと成長しました。これからも「市民と行政による協働のまちづくり」を推進することにより、誰もがつながり、支え合い、住みよさを実感できる都市として、さらなる発展に取り組んでまいります。



▲井上市長

来賓祝辞

式典には、服部誠太郎福岡県知事をはじめ、国会議員、福岡県下各自治体の首長、国・県などの機関の代表者など多数の来賓および招待者が参加しました。

来賓を代表して、服部知事や前総務



▲服部知事

市制50周年記念表彰

これまでまちづくりを担ってきた人たちの功績に敬意と感謝を伝えるため、「市制50周年記念表彰」を行いました。自治会など13の表彰団体の中から代表して10団体が登壇し、表彰状が授与されました。



▲表彰式の様子

市制50周年 記念式典を開催しました



市は、今年4月1日に市制50周年を迎えました。この大きな節目に市のこれまでの歩みを振り返るとともに、これからのまちづくりを展望するため、11月3日にふれあい文化センターで記念式典を開催しました。

春日市まちづくりシンポジウム

シンポジウム(主催：春日市、一般財団法人自治総合センター)では、約1年間の取材により制作した自治会とコミュニティ・スクールの取り組みなどを紹介する記念動画「協働のまちがすが」を上映しました。
また、総務省、文部科学省の事務官、まちづくりの担い手である自治会など地域市民活動団体の代表者や中学生と市長、教育長による「協働のまちづくり」をテーマとしたパネルディスカッションを行いました。

パネルディスカッション

ディスカッションに参加した皆さんの発言を一部紹介します。(敬称略)

●地域活動の最前線で取り組む皆さん
秋枝恵美(市自治会連合会会長)
社会の変化に伴い減ってきている「地域のつながり」を地域が意図的に作る取り組みが重要であると考えている。最近では市外に出てしまった子どもたちが、成長しても戻ってきて参加してくれるようになった。その取り組みの継続が重要で、この「地域のつながり」が今後の自治会の力になると考える。



●国の機関を代表して
清水啓太(総務省市町村課課長補佐)
少子高齢化という難局を乗り越えるための施策を、「協働のまちづくり」として以前から体現している春日市は先見の明がある。一層の活躍を期待している。



「みんなで春をつくる」のロゴは5つの花びらが会話している形である。このように、学校、地域、保護者に子どもと行政も加わり5者が話し合い、その信頼関係のもと、双方向のまちづくりができることを願っている。

宮崎泰三郎(市教育委員会委員、奴国の里ふれあいこども食堂共同主催)



●未来を担う若い世代を代表して
浦田淳平(春日中学校第69代生徒会長)
地域のお陰で、自分を含め春日市の子どもたちが楽しく生活できている。地域との関わりに年齢は関係はないと思う。今後も自分ができることに挑戦していきたい。



ライブビューイング

式典の様子を一般向けにふれあい文化センターサンホールでライブ配信しました。視聴した人たちは、「春日市の協働のまちづくりがよく理解できました。シンポジウムだったと話していました。」
※式典の様子は、YouTubeでライブ配信
市公式チャンネルで視聴できます。



▲第1部(祝賀演奏～記念表彰)



▲第2部(シンポジウム)

幕開けの演奏



▲和田名保子さん(オカリナ奏者)

祝賀の演奏



▲栗山かなえさん(クラリネット奏者)と春日高校吹奏楽部

お祝いのメッセージ



▲手嶋葵さん(歌手)からのビデオメッセージ

榊山幸男(天友会天神山小学校友の会)
子どもは地域の人を信頼し、尊敬しながら成長していく。50周年を機に市がもっと楽しくなるような、型にはまらない取り組みに挑戦する姿を子どもたちに見せていきたい。



問い合わせ先 経営企画課企画担当
☎(584)1111(代)
F(584)1145



放課後児童クラブ(学童保育) 令和5年度通年入所および春季季節入所の受け付けを開始します

申請・問い合わせ先 市放課後児童クラブ事務局(〒816-0863須玖南4-27 フォーサイトR・SCoMo 1階)
☎(558)7626(☎兼用)(月~土曜日 午前10時~午後6時)
🌐 <https://www.kasuga-jidoclub.com>
🆔 1001532

入所を希望する人は、申請書に必要書類を添付し、期間内に申し込んでください。

また、初めて放課後児童クラブ(以下、クラブ)を利用する人は必ず入所説明会に参加してください。

利用要件

▷通年入所 児童の監護をする人が1日4時間以上(午後2時~4時の時間帯を含む)家庭にいない日が、月に16日以上(日曜日を除く)ある世帯

▷季節入所 児童の監護をする人が1日4時間以上家庭にいない日が、月に16日以上(日曜日を除く)ある世帯

申請方法 令和5年1月16日(月)~2月4日(土)(必着)に窓口か郵便で申請書を提出する

申込先

▷通年入所 各クラブまたは市放課後児童クラブ事務局(以下、事務局)

▷季節入所 事務局

申請書配布場所

各クラブまたは事務局

※事務局ウェブサイトでも入手できます。

〇入所説明会(要予約)

初めてクラブを利用する人は、各クラブに予約を行い、説明会に参加してください。詳しくは、事務局ウェブサイトかこども未来課窓口、各保育園などで配布する案内を見てください。

期日 令和5年1月14日(土)、21日(土)、28日(土)

場所 各クラブ



▲春日市放課後児童クラブ事務局ウェブサイト



市の施設 年末年始の休みをお知らせします

問い合わせ先 各施設へ問い合わせてください

■: 休み

施設名	電話番号	12月								令和5年1月				
		25日(日)	26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	
市役所	(584)1111													
西出張所	(501)1133													
いきいきプラザ	(501)1134													
いきいきプラザ(貸館利用)	(501)1134													
男女共同参画・消費生活センター「じよなさん」	(584)1201													
福祉ぱれっと館	(575)2223													
総合スポーツセンター	(571)3234													
温水プール	(915)3500													
北スポーツセンター	(592)3600													
西野球場	(571)3247													
学校開放施設	(571)3234													
ふれあい文化センター	(584)3366													
市民図書館	(584)4646													
白水大池公園 星の館	(983)7755													
奴国の丘歴史資料館	(501)1144													
のぼり窯体験広場	(593)6071													



申請は済んでいますか(ひとり親世帯以外) 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金

申請・問い合わせ先 こども未来課児童給付担当(〒816-8501春日市役所)
☎(584)1126 📠(584)1115 🆔 1008882

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、物価の高騰などに直面する低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。なお、既にこの給付金を受けた人(市外で受けた人を含む)またはひとり親世帯分の給付金を受けた人は対象外です。

- 対象** 平成16年4月2日以降に生まれた児童(特別児童扶養手当受給対象児童の場合は、平成14年4月2日以降に生まれた児童)を監護し、次のいずれかに該当する人
- ①令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当受給者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税である
 - ②令和4年5月分から令和5年3月分までのいずれかの月の分の児童手当または特別児童扶養手当の受給資格の新規または増額認定(転入以外)を受けた人で、令和4年度分の住民税均等割が非課税である
 - ③平成16年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた児童の養育者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税である
 - ④対象児童の養育者であって、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年1月以降の収入が、非課税世帯相当の水準に下がったと認められる(家計急変者)

給付額 児童1人につき5万円(給付は1回限り)

申請期限

▷①、③、④の場合 令和5年2月28日(火)(消印有効)

▷②の場合 令和5年3月15日(水)(消印有効)

申請方法

▷①、②の場合

申請不要(公務員の場合は申請が必要)

▷③、④の場合

窓口か郵便で申請する

申請に必要な書類

▷申請書(窓口か市ウェブサイトで入手可)

▷本人確認書類の写し(※1)

▷受取口座の通帳またはキャッシュカードの写し(※1)
▷申請者の世帯の状況、児童との関係性が確認できる書類の写し(※2)

▷④の場合、収入が減少したことが分かる書類(給与明細など)(※3)

※1 窓口申請の場合は、原本を確認するため写しは不要です。

※2 申請者および児童の状況によって、必要な書類が異なります。また、追加書類が必要な場合があります。

※3 令和4年1月以降のものに限り、配偶者分も必要です。

注意事項

申請時点で市に居住していない場合は、春日市に申請できません。



申請を受け付けています 小・中学校就学援助

申請・問い合わせ先 学校教育課学校保健担当(〒816-8501春日市役所)
☎(584)1111(代) 📠(584)1153

〇就学援助

春日市立の小・中学校に在籍する児童生徒の保護者で一定の要件を満たす世帯に、学校給食費、学用品費などを援助しています。

随時申請を受け付けていますので、希望する保護者は申請してください。

※受給要件など詳しくは、市ウェブサイト(🆔1001725)を確認してください。

〇新入学児童生徒学用品費入学前支給

令和5年4月に春日市立の小学校に入学予定の児童の保護者で就学援助の受給要件を満たす人は、事前に申請し、認定を受けることで新入学児童生徒学用品費を入学前に受け取ることができます。

受付期間 令和5年1月4日(水)~2月28日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

受付時間 午前8時30分~午後5時

※申請方法など詳しくは、市ウェブサイト(🆔1001726)で確認してください。

※申請書は、市ウェブサイトか市役所学校教育課で入手できます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できるだけ郵便で申請してください。



思いを込めたたすきをつなぐ

RUN伴+春日市エリア2022

11月12日、認知症になってもいつまでも安心して暮らし続けることができるまちづくりに向けた街頭啓発イベントとして、RUN伴+が市内で開催されました。

介護事業所のスタッフなどが、市内をリレーで巡り、ゴールのふれあい文化センターまでたすきをつなぎました。経路地では、医療従事者などが拍手でランナーを応援しました。



▲ゴールに集まった参加者の皆さんと井上市長(後列中央)

市制50周年記念事業 スポーツフェスタ

潮田玲子さん講演会開催

11月6日、ふれあい文化センターで、元バドミントン日本代表選手の潮田玲子さんによる講演会「失敗を成功に導くために」を開催しました。潮田さんは、「オグシオ」という愛称で親しまれたダブルスペアでの経験などを基に、挫折の乗り越え方、目標の設定方法と達成への近道、ポジティブに生きるためのヒントなどを語りました。参加者は、オリンピック出場選手の貴重な話に聞き入っていました。



▲前向きな話で会場を明るくした潮田さん

勇気ある行動で人助け

善行者表彰式

11月17日、ふれあい文化センターで善行者表彰式が行われました。これは、筑紫地区少年愛護連盟が人命救助や奉仕活動を行った筑紫地区の児童や生徒を表彰するもので、今年は35人、1団体が表彰されました。

春日市からは、高齢者の救助や児童の介助など、10人の勇気ある行動が、善行としてたたえられました。

春日市民の受表彰者(敬称略)

- ▷高齢者の救助
清本将希(春日東小学校4年)、小宮路喜与(春日中学校2年)、古賀 葵(春日東中学校3年)
- ▷高齢者への援助
姫野哲瑠、矢野崇朗、古賀奏丞、富園 雅(いずれも春日南中学校2年)
- ▷児童の介助
永松世愛(春日東中学校3年)、向野美月(春日東中学校2年)
- ▷地域貢献活動
森口なつみ(春日南中学校2年)



▲自転車で転倒した児童の応急処置をした向野さん(左)と永松さん



▲目の不自由な高齢者を援助した4人(左から富園さん、古賀さん、矢野さん、姫野さん)



見かけた時は連絡を ごみの持ち去り行為は許しません

連絡・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1147

ごみとして出された「びん・カン」や「陶器・金属類」のごみが、無断で持ち去られる事案が発生しています。ごみ出し場所が散らかったり、カンをつぶす音が近隣の迷惑になったりするだけでなく、見知らぬ人がごみを扱っていることへの不安の声も寄せられています。

ごみは市が収集し、処理施設で分別した後、適正なりサイクル業者へ売却します。

もし、持ち去り行為を見かけた時は、①場所・時間、②車のナンバー・車種などの特徴を市に連絡してください。



知っていますか 特別障害給付金制度

問い合わせ先 市民課年金担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1141 ☎1001829

該当する期間において国民年金に任意加入していなかったことで障害基礎年金などを受給できない人は、特別障害給付金を請求できる場合があります。

対象 65歳未満の障害基礎年金の1級、2級相当の障がい者に該当する人で、請求しようとする障がいの初診日(初めて病院を受診した日)が次のいずれかの期間にある人

▷平成3年3月以前に国民年金の任意加入対象であった学生で加入していなかった期間

▷昭和61年3月以前に国民年金の任意加入対象となっていた被用者(厚生年金、共済組合などの加入者)の配偶者で加入していなかった期間

※身体障害者手帳などの等級と障害基礎年金の級数は異なります。

※詳しくは問い合わせください。



持ち込みできない期間があります クリーン・エネ・パーク南部

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ☎1001177

次の期間は定期点検のため、燃えるごみの自己搬入ができません。

期間 令和5年1月13日(金)～26日(木)

なお、この期間に引っ越しなどで多量にごみを出す場合は、地区担当のごみ収集業者に有料でごみの収集運搬を依頼することができます(土・日曜日、祝日を除く)。

※地区担当のごみ収集業者は、ごみ出しカレンダー裏面の「家庭ごみの正しい出し方」や、市ウェブサイト(☎1001178)で確認してください。



ごみ・し尿の収集など 年末年始は休みます

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ☎1001162

ごみ収集休み

12月31日(土)～令和5年1月3日(火)

「陶器・金属類」は振替収集を行います。
▷令和5年1月1日(日)→4日(水)
▷令和5年1月2日(月)→5日(土)
▷令和5年1月3日(火)→6日(金)
※「燃えるごみ」の振替収集は行いません。

し尿収集休み

12月29日(木)～令和5年1月4日(水)

浄化槽清掃休み

12月29日(木)～令和5年1月3日(火)

自己搬入休み

▷春日大野城リサイクルプラザ

12月30日(金)～令和5年1月3日(火)

▷クリーン・エネ・パーク南部

令和5年1月1日(日)～1月3日(火)(12月31日(土)の持ち込みは午後3時まで)

掲載している催しが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期・変更になる場合があります。

☎ 電話番号 📠 ファクス番号 ✉ メールアドレス 🌐 ウェブサイトアドレス 📄 市ウェブサイトページ番号

イベントに参加するとき
は、状況に応じたマスクの
着用、検温などの感染防止
対策に協力してください。

イベント

**プロの演奏を身近な場所で
音楽の玉手箱(無料・申込不要)
クリスマスコンサート**

チェロとコントラバスが奏で
る重低音を楽しんでください。
日時 12月21日(水)
午後0時20分～0時50分
場所 市役所議場
出演者 2BASIS
問い合わせ先 地域づくり課協
働推進・文化振興担当
☎(584)1111(代)
☎(584)11153
📠1009450

スポーツ

**参加しませんか
第29回春日オープン
バドミントン大会**

対象 高校生以上で審判ができ
る人
日時 令和5年1月29日(日)

午前9時15分～(受付…午前
9時)
場所 総合スポーツセンターメ
インアリーナ
種目(団体戦)
▽男子 A級・B級・C級・シ
ニア
▽女子 A級・B級・C級・シ
ニア
※競技のレベルに応じて級を分
けています。
※シニアは60歳以上です(当日
年齢)。
チーム構成 1チーム4人以上
で構成の3ダブルス
※1試合の中で同一ペアの出場
は1回のみです。
※女子は団体戦男子への出場も
可能です。

参加費 1チーム 9000円
申込方法 参加費を振り込んだ上
で、令和5年1月11日(水)までに
申込書をEメールで送る
※申込書は市スポーツ協会ウェ
ブサイト(🌐<http://kasuga-sport.jp/>)から入手できます。
メールが使用できない人は電
話で問い合わせしてください。
申込・問い合わせ先 市バドミ
ントン協会 芝井
☎090(5893)9298
✉kasuga.badokyoukai@gmail.com

**市制50周年記念事業
速く走れるようになろう
キッズ走り方教室**

腕の振り方、足の上げ方、身
体の使い方を練習します。
対象 3歳～小学6年生
日時 令和5年1月28日(土)、29
日(日)

▽幼児③(3歳～就学前)
午前9時20分～10時30分
▽児童①(小学1～3年生)
午前11時～午後0時30分
▽児童②(小学4～6年生)
午後1時～2時30分
※雨天中止です。
※2日連続参加もできます。
場所 総合スポーツセンター屋
外競技場
参加費 各2200円
定員 各50人(申込先着順)
定員 各50人(申込先着順)
持ってくるもの 動きやすい服、
運動靴、飲み物
申込方法 令和5年1月7日(土)
～27日(金)に同センターウェブ
サイト(🌐<https://information.konamisportsclub.jp/trustkasuga/>)から申し込
む
申込・問い合わせ先 同セン
ター
☎(571)3234
☎(585)1634

📞1002117
健康
脳と体を活性化
参加者募集(無料)

脳と体を活性化する楽しい教
室です。
対象 市に居住するおむね65
歳以上で、要介護(要支援認
定を受けておらず、座ったま
ま運動ができる人
日時 令和5年1月18日(水)
午後2時～3時30分
場所 いきいきプラザ健康指導
室
定員 30人(申込先着順)
持ってくるもの 筆記用具、飲
み物
申込方法 12月15日(木)～令和5
年1月13日(金)に窓口、電話、
ファクスのいずれかで住所、
氏名、年齢、電話番号を伝え
る
申込・問い合わせ先 高齢課高
齢者支援担当
☎(584)1111(代)
☎(584)3090

講演・講座
管理栄養士に学ぶ
今さら聞けない栄養のはなし
食育講演会(無料)

栄養素の働きをはじめ、その
栄養素がどのような食べ物に多
く含まれるかなど栄養の基本に
ついて学べる講演会です。
※託児もあります(先着4人、
生後5カ月～就学前、1人3
00円、要申込)。
対象 市に居住する人
日時 令和5年1月28日(土)
午後1時30分～3時
場所 いきいきプラザ健康指導
室
定員 30人(申込先着順)
申込方法 令和5年1月13日(金)
までに市ウェブサイトから申
し込むか、電話で住所、氏名、
生年月日、電話番号、託児の
有無を伝える
申込・問い合わせ先 健康ス
ポーツ課健康づくり担当
☎(501)1134
☎(501)1135
📞1011217



▲市ウェブサイト

**白水大池公園星の館
星空の素晴らしさを伝える
ボランティア勉強会(無料)**

館内で星空解説を行うための
勉強会を行います。
星や宇宙、天体観測に興味が
ある人は、参加しませんか。
対象 15歳以上の人(中学生を
除く)
※ボランティア登録をする場合、
18歳未満は保護者の同意が必
要です。
日時 令和5年1月15日(日)
午前10時～11時
場所 同館
定員 16人(申込先着順)
申込方法 令和5年1月14日(土)
までに電話、ファクス、Eメー
ルのいずれかで氏名、年齢、
電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 同館(金
～日曜日の午後2時～9時)
☎(083)7755
☎(083)7756
✉info@hoshinoyakata.com
🌐<http://www.hoshinoyakata.com>

る際の不安の払拭や、具体的
時間の使い方、工夫の仕方など
を学びます。
※託児もあります(先着6人、
生後5カ月～就学前、1人3
00円、令和5年1月10日(火)
までに要電話申込)。
対象 産前産後休業、または育児
休業中で職場復帰を予定して
いる女性、子育てしながら再
就職を考えている女性やその
パートナー
日時 令和5年1月19日(木)
午前10時～正午
場所 男女共同参画センター
じよなさん
定員 20人(申込先着順)
申込方法 令和5年1月18日(水)
正午までに市ウェブサイトか
ら申し込むか、電話で居住す
る市町村名、氏名、年齢、電
話番号を伝える
申込・問い合わせ先 同セン
ターじよなさん
☎(584)1201
☎(584)1181
📞1011267

**応急処置を身に付けませんか
春日・大野城・那珂川消防署
普通救命講習1(無料)**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED
(自動体外式除細動器)、その他
の応急処置を身に付けます。
eラーニング対応です。
※eラーニングとは、同消防本
部ウェブサイト(🌐<https://tukuokakon19.or.jp/>)に
ある応急手当ウェブ講習(約
60分)を個人で受講し、おお
むね1カ月以内に実技を中心
とした実技救命講習を受講す
れば救命講習を修了したもの
と認定し、修了証を交付する
ものです。
対象 春日市、大野城市、那珂
川市に居住または勤務する中
学生以上の人
日時 令和5年1月29日(日)
午前9時30分～10時45分
場所 春日・大野城・那珂川消
防本部(春日2-2-1)
※駐車場はありません。
定員 40人(申込先着順)
申込方法 令和5年1月26日(木)
までに電話で申し込む
申込・問い合わせ先 同消防本
部警防課救急情報係
☎(584)1191
☎(584)1240

福祉
冬季は血液が不足します
市献血推進協議会
400ml全血献血

治療に必要な血液は全て献血
で賄われていますが、血液は長
期間にわたって保存することが
できません。血液を必要とする
人へ安定して血液を届けるため
に、献血への協力をお願いしま
す。
なお、年齢や体重など、献血
には一定の基準があります。
日時・場所
▽12月21日(水)
午前10時～午後0時30分、午
後1時30分～4時
いきいきプラザロビー
▽12月28日(水)
午前10時～午後0時30分、午
後1時30分～4時
市役所市民ホール
持ってくるもの 献血カード
(手帳)
※献血カードを持っていない人
は、本人確認ができるもの(マ
インバーカード、運転免許
証など)が必要です。
問い合わせ先 同協議会(福祉
支援課内)
☎(584)1111(代)

相談
県行政書士会
行政書士による
交通事故無料相談会(申込不要)

交通事故解決までの流れ、保
険請求手続き、後遺症(後遺障
害)認定申請手続きなどにつ
いて相談に応じます。
日時 令和5年1月14日(土)
午前10時～午後4時
場所 県行政書士会館(福岡市
博多区東公園2-31)
持ってくるもの 相談したい交
通事故に関する資料一式(事
故証明書、後遺障害診断書、
加入保険証券、相手方からの
手紙など)
問い合わせ先 同会平日のみ
☎(641)2501
☎(641)2503



▲けんけつちゃん

**職場復帰を応援
子育て中の女性の
ワーク・ライフ・バランス(無料)**

子育てしながら仕事に復帰す



▲市ウェブサイト

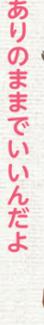
掲載している催しが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期・変更になる場合があります。

☎ 電話番号 📠 ファクス番号 ✉ メールアドレス 🌐 ウェブサイトアドレス 📄 市ウェブサイトページ番号

子育て

家庭教育のススメ

子育て通信



ありのままがいいんだよ
子どもには個性があり、それぞれにいいところがたくさんあります。子どもの個性を認め、その子らしさを目を向けてみませんか。

子どもが何に夢中か知っていますか。すぐに浮かばなかったら「子どものやってみよう」に注目しましょう。子どもが「やってみよう」と言った時にはそれをすぐに否定せず、子どものやりたい気持ちを尊重してしっかりと聞いてあげましょう。そして、やれそうなのは「やってみようか」と声を掛け励ましてあげましょう。たとえ失敗しても「大丈夫だよ、すぐ頑張ったね」と挑戦したことを褒めてあげましょう。

また、地域の大人や年齢の異なる子たちと触れ合う機会をたくさん持つことで、子どもの行動範囲や視野が広がり、好奇心が芽生え、子どもの力を伸ばすきっかけになります。興味を持つこと、得意なことはそれぞれ

異なる子たちと触れ合う機会をたくさん持つことで、子どもの行動範囲や視野が広がり、好奇心が芽生え、子どもの力を伸ばすきっかけになります。興味を持つこと、得意なことはそれぞれ

違います。「ありのままがいいんだよ」と子どもの気持ちに寄り添いながら成長を見守りましょう。

問い合わせ先 地域教育課 社会教育・読書推進担当
☎ (575) 4121
📠 (593) 7380
✉ syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

これから離乳食を始める人へ
料理が苦手な人も大歓迎
離乳食教室

離乳食の作り方や進め方について、月齢の近い子どもを持つ保護者同士、一緒に学びませんか。

対象 おおむね生後5〜8カ月の保護者

日時 令和5年1月23日(月)
午後1時30分〜3時(受付：午後1時15分)

場所 いきいきプラザ多目的室 1

内容 離乳食の進め方の講義、試食

参加費 200円

定員 12人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(子連れの場合)、飲み物

申込方法 12月20日(火)〜28日(水)

に市ウェブサイトから申し込むか、電話で住所、氏名、子どもの名前・性別・生年月日、電話番号を伝える

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当
☎ (501) 1134
📠 (501) 1135
📄 1006568



▲市ウェブサイト



はじめまして、あかちゃん親子で交流しませんか
タッチケアでスキンシップ(無料)

対象 市に居住する生後2〜6カ月(令和4年7〜10月生まれ)の子どもとその保護者

※初めて参加する子どもが対象です。きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日時 令和5年1月6日(金)、13日(日)

午前10時30分〜11時45分

場所 須玖児童センター

内容 タッチケア体験、子育て

式などに自ら出席してその場で「行くときは、罰則が適用されない場合があります。詳しくは総務省ウェブサイト『なるほど選挙』寄附の禁止』(https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html)を見てください。

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局選挙担当
☎ (584) 1111(代)
📠 (584) 1142
📄 1004791

その他



禁止されています
政治家の寄付
有権者も注意

選挙の有無にかかわらず、政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄付や贈り物を求めることも禁止されています。

「三不急(急ぎない・求めない・受け取らない)」という寄付禁止のルールを守りましょう。

寄付禁止の対象例

- ▽歳暮、年賀
- ▽結婚祝(※)、香典(※)
- ▽入学祝、卒業祝
- ▽病氣見舞い
- ▽落成式・開店祝などの花輪
- ▽葬儀の供花
- ▽祭りへの寄付、差し入れ

※政治家本人が結婚披露宴、葬

年末年始は人の動きが増え、交通状況も慌ただしくなります。また、市内では自転車事故の発生件数が10月末現在で1077件(前年同月比18件増)と大幅に増加しています。

一人一人が交通ルールを守り、交通事故を防止しましょう。

飲酒運転の撲滅

飲酒運転は犯罪です。「飲酒運転はしない、させない、許さない、そして見逃さない」ことを徹底しましょう。

▽二日酔い運転をしないよう、運転前にアルコールが残って

いないか確認しましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止
横断歩道マナーアップ運動の推進

▽運転者は、信号機のない横断歩道付近に歩行者がいる場合、必ず一時停止し、歩行者を横断させましょう。

▽歩行者は、道路を横断する時は横断歩道を利用し、止まって、見て、合図を出して、車が確実に停止するのを待ってから渡りましょう。

ヘルメット着用の努力義務化

4月27日の道路交通法の一部改正により、令和5年4月までに全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されます。交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守る事が大切です。ヘルメットを着用し、大切な命を守りましょう。

問い合わせ先 安全安心課 防犯安全担当
☎ (584) 1111(代)
📠 (584) 1143



募集

陶芸を楽しむませんか
春日好陶会
陶芸会員募集

陶芸用粘土でめくもりのある器や小物などを作っています。初心者から気軽に楽しめます。週に1、2回程度の活動で、見学や体験もできます。気軽に問い合わせください。

場所 ふれあい文化センター 陶室

会費 月額1000円

情報提供、自己紹介、身体測定(希望者のみ)、子育て支援員による相談(希望者のみ) 定員 各8組(申込先着順) 持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル

申込方法 12月16日(金)〜28日(水)に電話(午前10時〜午後6時)、ファクス、Eメールのいずれかで居住地区、親子の名前、子どもの生年月日、電話番号、参加希望口を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎ (573) 2431
📠 (584) 7739
✉ sugujidocenter@coop.or.jp

新型コロナウイルス感染症を疑ったときの相談・受診方法を紹介します。

発熱などの症状がある人は、まずは、かかりつけ医に電話相談してください。

かかりつけ医がない人は、近くの医療機関(次の4院を除く。福岡徳洲会病院・福岡大学筑紫病院・済生会二日市病院・自衛隊福岡病院)に電話相談してください。

相談した医療機関で診療・検査ができない場合や、相談する医療機関に迷った場合は、筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)に電話で相談してください。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)

受付時間 月〜金曜日(祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分
☎ (707) 0524
📠 (513) 5598

※土・日曜日、祝日、年末年始、夜間は、24時間対応相談窓口 ☎ (643) 3288 ☎ (643) 3697 に連絡してください。



詳しくは問い合わせください。

出願期限 令和5年3月14日(火)

資料請求・問い合わせ先 同大学福岡学習センター

☎ (585) 3033
📠 (585) 3039
🌐 https://www.ouj.ac.jp

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども・子育て相談センター ☎(584)1015 ㊟(501)0051
月～金曜日:8時30分～17時/いきいきプラザ1階
- 春日市子ども発達支援室 ☎(588)5150 ㊟(501)0051
月～金曜日:8時30分～17時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちはやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:9時～17時(祝日、年末年始を除く)、土曜日、第1・3日
曜日:9時～16時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラ相談

- 春日市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:8時30分～17時(祝日、年末年始を除く)/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:12時～19時、土曜日:10時～17時(祝日、年末年始を除く)

障がいに関する相談

- 春日市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111(代) ㊟(584)1154
月～金曜日:8時30分～17時(※緊急時は時間外も対応)

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:13時～16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可
インターネット相談(㊟http://www.inochinodenwa-net.jp)

高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589)6227 ㊟(589)6228
- 南地域包括支援センター ☎(595)8188 ㊟(595)6069
- 東地域包括支援センター ☎(404)0310 ㊟(404)0225
月～金曜日:8時30分～17時、土曜日:8時30分～12時30分
(祝日、年末年始を除く)

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):10時～15時/市役所市民相談室
(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584)1148
第3水曜日:10時～16時/市役所2階市民相談室
(第1水曜日9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 春日市消費生活相談 ☎(584)1155(㊟兼用)
月～金曜日:10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- 春日市生活困窮者自立相談支援窓口(暮らしサポート「よりそい」)
☎(515)2098 ㊟(581)7258
月～金曜日(祝日、年末年始を除く ※土・日曜日は要相談)
:8時30分～17時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第4火曜日:10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)

市制50周年記念事業を発信します
春を祝う。50TH
information Vol.5

春日市制50周年記念式典で
配布した記念品を紹介します

問い合わせ先 経営企画課企画担当
☎(584)1133 ㊟(584)1145 ㊟1009226

4、5ページに掲載している春日市制50周年記念式典(11月3日開催)の列席者に、感謝の気持ちを込めて記念品などを配布しました。



▲冊子「未来へつなぐ春日市の協働のまちづくり」



▲市制50周年記念表彰状(被表彰団体のみ)



▲市制50周年記念ペーパーウェイト



▲記念動画DVD「協働のまち かがすが」



▲市制50周年記念菓子「春祝(はるいわ)博多カステラ」



▲式次第、協働のまちづくり関連資料など

はる いわ
春祝
アーカイブ

昭和56年
老人福祉センター
「ナギの木苑」オープン

※市制50周年にちなみ、昭和40年以降の出来事などを振り返ります。

HAPPY BIRTHDAY
お誕生日
おめでとう 12月

2月生まれ募集 赤ちゃん(3歳まで)と50歳の人

写真の裏に赤ちゃんまたは50歳の人の氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが12月1日号または15日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんまたは50歳の人の名前にしてください。令和5年1月13日(金)必着)までの到着分から抽選で決定します。
【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係 (〒816-8501 春日市役所) ☎koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。

春を祝う。50周年

新型コロナウイルス感染症の影響で控えられていた各地区や市のイベントも、感染防止対策を行いながら開催されています。どのイベントも盛況で、皆さんの笑顔が印象的です。▼11月3日には、市の大きな節目を祝う市制50周年記念式典を開催しました。第一部の記念式典では、これまでのまちづくりを担っていただいた313団体が表彰されました。

第二部のシンポジウムではパネルディスカッションが行われ、地域で活動されている方や中学生も参加し、それぞれの思いを発言されました。春日市で活動されている皆さんの崇高な志や思いを、今後も市報などでお伝えしていきたいと思っております。

市報かすが12月1日号または15日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんまたは50歳の人の名前にしてください。令和5年1月13日(金)必着)までの到着分から抽選で決定します。
【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係 (〒816-8501 春日市役所) ☎koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。

食育
しとコマ
vol.17

妊婦や子どものおやつに
レンジで簡単野菜チップス

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当
☎(501)1134 ㊟(501)1135 ㊟1006258

成人の野菜摂取量は1日350グラムで、1/3以上は色の濃い緑黄色野菜を摂取することが理想です。しかし、現状はほぼ全ての世代で摂取量が目標値に達していません。野菜はビタミン、ミネラルを多く含んでいるので、日頃から野菜をしっかり摂取することが大切です。特に妊娠中や授乳中の女性は葉酸や鉄を含む多くのビタミン・ミネラルを必要とします。また、体重の増加が気になる妊娠後期の人にもお勧めです。

エネルギー(1人当たり): 195kcal
塩分: 0.3g

材料(2人分)	作り方
<ul style="list-style-type: none"> ● 人参: 1/2本 ● カボチャ: 1/8個 ● レンコン: 1/4本 ● ジャガイモ: 中1/2個 ● サツマイモ: 1/4個 ● 塩: 少々 	<ol style="list-style-type: none"> ① 野菜は皮をむき、カボチャは種を取り、それぞれスライスする。レンコン、ジャガイモ、サツマイモはしばらく水にさらしておく。 ② 野菜の水気をキッチンペーパーでふき取り、クッキングシートを敷いた耐熱皿に重ならないように並べて軽く塩を振る。 ③ 電子レンジ600ワットで3分加熱したら裏返し、再び3分加熱する。乾燥が足りない場合は様子を見ながら10～20秒ずつ加熱する。

これまでに紹介したレシピを市ウェブサイトに掲載しています。

▲市ウェブサイト



新型コロナワクチン接種

早めの接種を検討してください

12歳以上で初回接種(1・2回)を終えた人は、3回目以降の接種にオミクロン株対応ワクチンを接種できます。接種間隔は国の方針変更により、10月末から前回接種から3カ月以上経過する人が対象となりました。

なお、オミクロン株対応ワクチンは1人1回のみ接種できます。

また、新型コロナワクチン予防接種事業は令和5年3月31日で終了する予定のため、接種を希望する人は早めの接種を検討してください。



▲市ウェブサイト(オミクロン株対応ワクチンの接種)

☎ 電話で予約する(集団・小児接種)
(市コールセンター)

☎ (558) 9988

受付時間

▷月～金曜日(祝日を除く):午前9時～午後7時

▷土・日曜日、祝日:午前9時～午後5時

通話料がかかります。

※12月29日～令和5年1月3日は休みです。

LINE ラインで予約する(集団・小児接種)



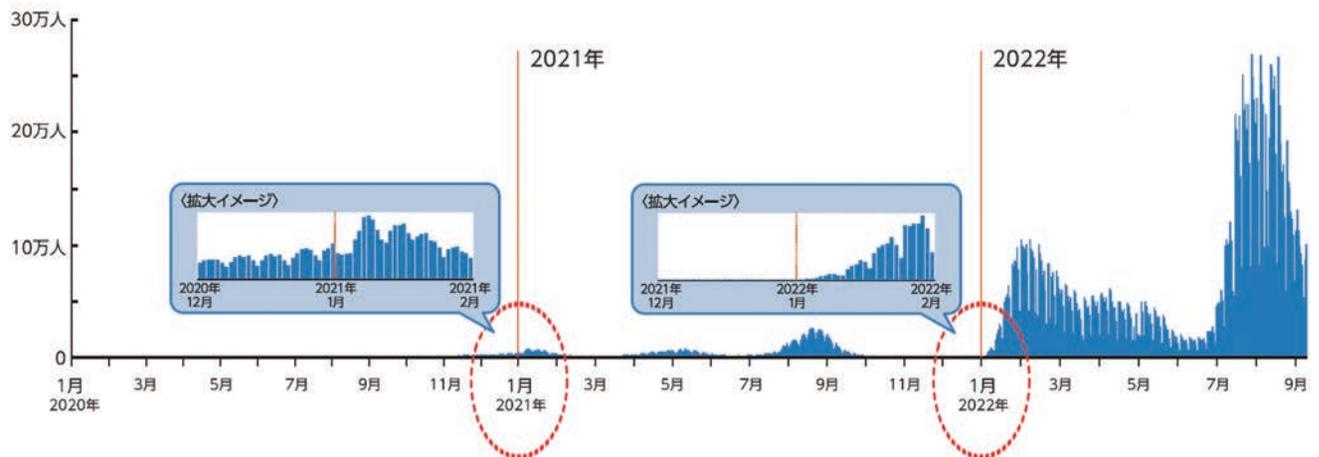
▲市LINE公式アカウント

LINEアプリ(無料)は、「App Store」または「Google Playストア」からインストールしてください。

年末年始に備えましょう

これまでの2年間、年末年始に新型コロナの感染が拡大しています。流行を抑えるために、年末までに重症化リスクの高い高齢者だけでなく、若い人にもオミクロン株対応2価ワクチンの接種を勧めています。

日本国内の感染者数(1日ごと)



出典:厚生労働省リーフレット「オミクロン株に対応した2価ワクチンの接種可能な間隔が3か月になりました。」